

外国語

教科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
外国語	ハングル	2	3年次・L2群	選択履修
使用教科書（出版社）		副教材（準備するもの）		履修の条件・連絡
新・好きやねんハングルⅠ（白帝社）		なし		20名を上限とし、希望者が多い場合は国際教養系列の生徒を優先する。

1 科目の目標と評価の観点

目 標		
ハングル文字の読み書きを習得し、基本的な日常会話ができるようになる。また、韓国語でコミュニケーションをとる際に役立つ文化的な知識を身に付ける。		
評価の観点及びその主旨		
1. 知識・技能	2. 思考・判断・表現	3. 主体的に学習に取り組む態度
基本的なハングルの読み書きや語彙、文法の知識を習得し、場面に応じて適切に使用することができる。	日常的な話題について、情報や考えなどを韓国語で的確に理解したり適切に伝えあったりしている。	言語やその背景にある文化に対する関心を持ち、自律的、主体的に韓国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

2 学習計画と観点別評価項目

学 習 の 年 間 計 画	学期	学習内容（単元・項目）		月	学習のねらい	評価の観点
	1 学 期	第1課 第2課 第3課 第4課	文字と発音	4月	・基本的な母音、子音、濁音、激音、濃音、パッチム、連音について、読んだり書いたりできるようにする。	1 2 3
			文法 私は上田有紀です	5月	・「～です」	1 2 3
			家はどこですか	6月	・「〈何／どこ／だれ〉ですか」	1 2 3
			誕生日はいつですか	7月	・疑問詞 ・数詞	1 2 3
			食堂は体育館のとなりにあります		・平叙文「～がいます／あります」 ・位置を表す言葉	1 2 3
	2 学 期	第5課 第6課 第7課 第8課 第9課 第10課	姉のです	9月	・指示語 ・所有の表現	1 2 3
			何がしたいですか	10月	・用言（動詞や形容詞）・「～したいです」	1 2 3
			日曜日にはギターの練習をします		・語尾の変化	1 2 3
			何を食べますか	11月	・否定文「～しない」	1 2 3
			京橋駅で会いましょう	12月	・予定を表す表現	1 2 3
			舞妓さんは見るできませんでした		・過去形 ・否定文「～できない」	1 2 3
	3 学 期		1年間の復習	1月	・1年間に学んだことの復習	1 2 3
学 習 評 価	観点	1. 知識・技能		2. 思考・判断・表現		3. 主体的に学習に取り組む態度
	規 準	○基本的なハングルの読み書きができる。 ○語彙、文法の知識を習得している。 ○場面に応じて適切に使用することができる。		○日常的な話題について、韓国語で情報や考えなどを理解することができる。 ○日常的な話題について、韓国語で情報や考えを伝えることができる。		○言語やその背景にある文化に対する関心を持ち、理解を深めようとしている。 ○韓国語を用いて自律的、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。
	手 段	・定期考査		・定期考査 ・発表		・発表 ・課題提出

令和6年度 シラバス

愛媛県立新居浜南高等学校

	単元末や学期末及び年次末における評価の総括方法	単元末、学期末ごとに評価を行い、年次末に総括を行い評価する。
学習上の留意点	・間違いを恐れず、授業中にできるだけたくさん発音したり、話したりする。 ・実際に言語を使えるようになるには、計画的に復習をすることが不可欠である。 ・他国の文化を尊重し、積極的に理解しようとする姿勢が大切である。	